

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 268	地図番号 53.	A 普通注記 ページ
項目名 居る 268C		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) ( / )

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0747. 70	irm (9)	orm
1708. 05	irm. orm (両方使う)	
1893. 10	irm. orm. <どぶも>	
3753. 88	イル <とも>	イ9"
3794. 55	イル. イ9" とは。	
4653. 84	orm <古>	irm
4658. 42	erm. これを使うことが多い。 orm. 使うこともある。otta. orude: など も用いる。	
4700. 39	lrm, erm. <lとeは不定で常に交わる>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 268	地図番号 53	A 普通注記	ページ
項目名 居る 268C		〔B〕 除いた共通語	(2)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4716. 72.	orui <今>	erui
4722. 40	ita (iruiの形は出なかった。なみ. itaは現在形としても使っているらしい)	
4732. 18	orui <昔>	erui
4732. 86	eta (現在のことでこう言う方が多い) (現在完了のような用法か?)	erui
4736. 63.	erui. orui. (両方便う。oruiは自由会話の時も確認した。)	
4762. 56	erui <ものが「有る」ということまでeruiという>	
5586. 56	イル. 札	乙形並存

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 268	地図番号 53	A 普通注記 ページ
項目名 居る 208C		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (3)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5613. 80	iru. orimasu <共>	
5625. 91.	iru. [iru.]	
5641. 07	oru (多く oru を使うと思われる。)	iru
5641. 99.	iru <普通> oru <と言わないこと多い>	
5682. 92	oru <希>	iru
5690. 12	oru. <隣部落の境越では itaru と言う> (itaru は itaru)	
6607. 68	iru <多い。俗語的> oru (oru は文章語的な使用ではないかと思われるが、話者は oru を使うと答えた)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> ( ) [ ] は厳密にする。

質問番号 268	地図番号 53	A 普通注記 ページ
項目名 居る 268C		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (X)

地点番号	A 語形とその注記 ( <del>B・C</del> 除いた語形とその注)	A 注のない語形 ( <del>B・C</del> 除いた語形とその注)
6621. 57.	oruu 新上.	iru
6624. 65	oruu 上.	iru
6525. 75.	iru. oru. <両方使う>	
6525. 90	iru. oru. 両方使う.	
6631. 53	iru. oru. 両方同じように使う.	
6632. 88	oruu 上. 希.	iru
6634. 07	oruu 上.	iru
6541. 52.	iru (F)	
6642. 33	oruu 上.	iru
6542. 58	iru (多い). 最近是被調査者の幼な年輩の人にもiru多用. オル.	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉( )は厳密にする。

質問番号 268	地図番号 53	A 普通注記	ページ
項目名 居る		(B 除いた共通語)	(5)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6551. 77	oru 〈卑〉	iru
6552. 46	oru 〈卑〉	iru
6652. 77	oru 上	iru
6653. 22	iru 〈多〉. oru 〈少〉	
6653. 30	oru 上	iru
6553. 99	oru 〈同僚. 目下〉	
6571. 34	oru 〈下品〉. iru 〈普通〉	
6572. 04	oru 〈下品〉 joru 〈下品〉	iru
	〈上品な言い方は、「イヤル」という。〉	
6572. 29	oru 〈卑〉 oru 〈普通〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) [ ] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	53	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(6)
居る 208C			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6592. 35	oru (〈目上, 目下, 何でも「オル」と言い, めったに「イル」とはいわない。〉 「めったに」は「イル」 と区えてよい。)	
6662. 01	orum 上.	irum.
6662. 38	orum 上.	irum.
8324. 83	oi. ot. (Fに来る語により オルは oi と ot とになる)	
8331 12.	o: 〈楽な言い方〉	oru
1232. 29.	φuin. (居るの變化形に付)	
2067. 52.	〈wurug オルという〉	
2072. 20	bug 〈おる〉という	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉( ) ( ) は敢密にする。

質問番号 268	地図番号 53.	A 普通注記	ページ
項目名 居る 268C		(B 除いた共通語)	( / )
		(C 除いた特殊語)	

地・点 番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6448. 23	イル (新)	オル
6457. 18	イル <新>	オル
6489. 01	イル <上・共・希>	オル
6419. 09	イル <希>	オル
6436. 98	イル <上>	オル <普>
6517. 50	イル <上>	オル
6521. 94	イル <上品な感じ>	オル
6534. 85	iru <目上の人存在Eいう時>	oru
6543. 56	イル <上品な話>	オル
6553. 99	iru <目上>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( )〔 〕は厳密にする。

質問番号 268	地図番号 53	A 普通注記 ページ
項目名 居る 268C		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (2)

地点番号	<del>A</del> 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	<del>A</del> 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6560. 40	iru <新・共>	オル
6572. 29	iru <ていぬい>	joru <卑> oru <普通>
6591. 57	iru <日常使用語ではない。>	oru <99い>. aru <11い>
6601. 93	iru <希>	oru
6650. 12	iru 希	oru
7401. 92	iru 上	oru
7501. 14	iru <日常使用語ではない。>	oru



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 268	地図番号 53	A 普通注記 ページ
項目名 居る <small>989C</small>		[B 除いた共通語]
		[C 除いた特殊語] ( / )

地点番号	<del>A 語形とその注記</del> [B・C 除いた語形とその注]	<del>A 注のない語形</del> [B・C 残した語形とその注]
4687. 68	erum <'牛が-匹 oru' = 魚 (sakana) が eta (居た) と云う>。調査者は疑問に思っ再三に尋ねたが、oruを普通に多く用い、又他の人もOrum E使うと被調査者は言った。	Orum
6541. 52.	オラハル (オル+ハル)	オル <下>
6572. 55	ijaharu <上>	oru
7394. 60	oijayu	oyu